OPTILED®

HID代替LED照明器具

REALPOWER

取扱説明書

Ver.5

REALPOWER
OPH-R16 シリーズ、OPH-R25 シリーズ、OPH-R32 シリーズ、
OPH-R43 シリーズ
REALPOWER　BENEFIT
OPH-BR22 シリーズ、OPH-BR30 シリーズ

この度はお買い上げ頂き、誠に有難う御座います。お使いになる方や他人への危害と財産の損害を未然に防ぎ、製品を安全に正しくお使い頂くために、この取扱説明書をよくお読み下さい。また参照できるように保管ください。

■　工事が終了しましたら、この取扱説明書は必ずお客様へお渡し下さい。

安全に関するご注意

⚠ 警告　取扱いを誤ると、人が死亡または重傷を負う危険が想定されます。

施工者様

● 照明機器の施工は電気工事の有資格者の方が行ってください。
● 取付け工事の際は必ず電源を切ってください。感電・火災の原因となります。
● 施工は、本体表示及び本取扱い説明書に従い確実に行って下さい。　施工に不備があると感電・火 災・落下の原因となります。
● ランプと電源は適合する機種を組み合わせてください。　またE39口金タイプにおいてはソケットはE39であることを確認ください。　短寿命・火災・落下の原因となります。
● OPH-R16シリーズ、OPH-R25シリーズ、OPH-R32シリーズ、OPH-BR22シリーズ、OPH-BR30シリーズは入力電圧 100～242V、OPH-R43シリーズは入力電圧 180～242Vの範囲でご使用ください。　また50Hz又は60Hzの周波数の電源でご使用ください。　これらの範囲以外では短寿命・火災の原因となります。
● 配線は本体表示及び本取扱い説明書に従って行ってください。　誤配線は器具の破損、感電、火災の原因となります。
● ランプは適合する専用電源と共にお使いください。　HIDランプ用の電源や他社の電源を使用しないでください。　器具の破損、感電、火災の原因となります。
● アース工事は電気設備の技術基準に従い、確実に行って下さい。　アースが不完全な場合には、感電、火災の原因になります。
● ランプ及び電源の取付けは指定された部品を使用し、重量に耐えられるように行ってください。　取り付けに不備があると落下、感電、火災の原因になります。
● E39口金タイプではランプをソケットにねじ込んだ後、、アイボルトタイプではランプをチェーンに吊り下げた後、万一のランプ落下防止のために付属のワイヤーケーブルを用いてランプを梁などに接続ください。
● 周囲温度は -20～60℃でお使いください。　器具の破損、短寿命の原因となります。
● 振動の多い場所、粉塵の多い場所、引火性の雰囲気、腐食性ガスの雰囲気では使用しないでください。器具の破損、落下、短寿命の原因となります。
● REALPOWER のE39口金タイプ及びREALPOWER BENEFITシリーズ全機種は屋内専用です。屋外では使用しないでください。　器具の破損、短寿命の原因となります。
● 屋外使用タイプにおいても直接波しぶきがあたる「岩礁隣接地域」及び海岸から200m～500m以内の「重塩害地域」においては重塩害地域対策品のステンレスアームをご使用ください。
● 濡れた素手で本製品を取り扱わないでください。　感電の原因になります。

ご使用者様

● ランプを分解・改造したり、部品を変更して使用することは絶対におやめ下さい。　落下、感電、火災の原因となります。
● 本製品の取り付け状態、点灯状態の異常、煙や臭いなどの異常を感じた場合は電源を切り、交換の手配を行ってください。
● 本製品に強い衝撃を与えないでください。　落下、感電、火災の原因となります。
● お手入れは必ず電源を切り、本製品の温度が十分下がってから行ってください。　感電、火傷の原因になります。
●本製品を布や紙などの可燃物で覆ったり、可燃物を近づけたりしないでください。火災の原因になります。
●本製品にアルコールなどの引火性液体、アルカリ系洗剤・殺虫剤をかけないでください。　破損、感電、火災の原因になります。

OPTILED®

HID代替LED照明器具

REALPOWER

取扱説明書

REALPOWER
OPH-R16 シリーズ、OPH-R25 シリーズ、OPH-R32 シリーズ、
OPH-R43 シリーズ
REALPOWER　BENEFIT
OPH-BR22 シリーズ、OPH-BR30 シリーズ

⚠ 注意　取扱いを誤ると人が負傷するか、財産に損害が生じる危険が想定されます。

施工者様
●水銀灯などのHIDランプからREALPOWER付け替える際、ブレーカーの交換が必要な場合が御座います。予めご了承下さい。
●電動機などの大きな負荷とは別回路としてください。　本製品の故障、短寿命の原因となります。
●本製品を密閉器具への設置など温度の上がる状況は避けてください。　火災、故障、短寿命の原因となります。
●本製品を調光回路に使わないでください。　故障の原因となります。
●本製品のランプと電源の間にスイッチを入れないでください。　故障の原因となります。

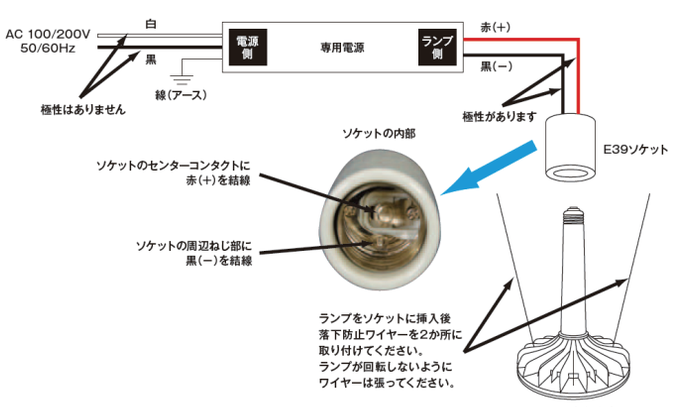
ご使用者様
●本製品を水洗いしないでください。　清掃は柔らかい乾いた布や水をよく絞った布で行ってください。故障の原因となります。
● 頻繁な電源のON,OFFは行わないでください。　故障、短寿命の原因となります。
● 5 年に 1 度の専門業者による点検をお受けください。劣化により発煙・発火、感電、故障障の原因となります。

各タイプ共通の施工方法

●電源が Off になっていることを確認してください。
●電源及びランプは所定の場所に確実に取り付けてください。
●本ランプ専用の電源をご使用ください。本ランプが HIDランプ(水銀ランプ、メタルハライドランプ、高圧ナトリウムランプ) 用の安定器に接続されたり、ライン電圧に直接接続されるとランプが破損します。
●専用電源の電源側とランプ側を逆に接続しないでください。専用電源を破損します。
●専用電源のランプ側結線には極性(＋とー) があります。電源とランプの極性を合わせてください。
●既設のHIDランプからREALPOWERへの改修に際しては必ず既設の安定器のケーブルを切断し、端末処理を施して下さい。
●接続の際は、以下の図を参考にお取り付け下さい。

E39口金タイプの施工方法（屋内専用です）

●ランプの口金は E39 です。ソケットが E39用であることを確認ください。
●専用電源のランプ側の赤い電線(＋側)がランプソケットのセンターコンタクト、黒い電線(ー側)がソケットの周辺のねじ部になるように結線ください。
●ランプをソケットにねじ込む際に、ランプの径の大きな部分を持って、大きな力で回転させるとランプの口金部を破損する場合がありますので、ご注意ください。
●ランプをソケットに挿入後、落下防止ワイヤーを２か所に取り付けてください。またランプが回転しないようにワイヤーは張って取り付けてください。



●反射笠は外してください。またガラスカバーなど熱がこもる照明器具では使用しないでください。ランプの温度が上昇し、短寿命、火災の原因になります。

OPTILED®

HID代替LED照明器具

REALPOWER

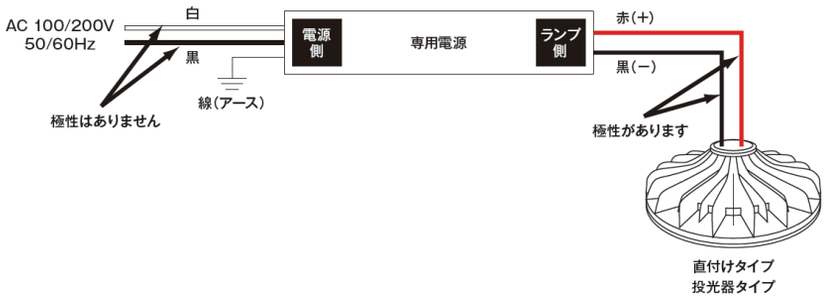
取扱説明書

REALPOWER
OPH-R16 シリーズ、OPH-R25 シリーズ、OPH-R32 シリーズ、
OPH-R43 シリーズ
REALPOWER　BENEFIT
OPH-BR22 シリーズ、OPH-BR30 シリーズ

アイボルトタイプの施工方法（屋内専用です）

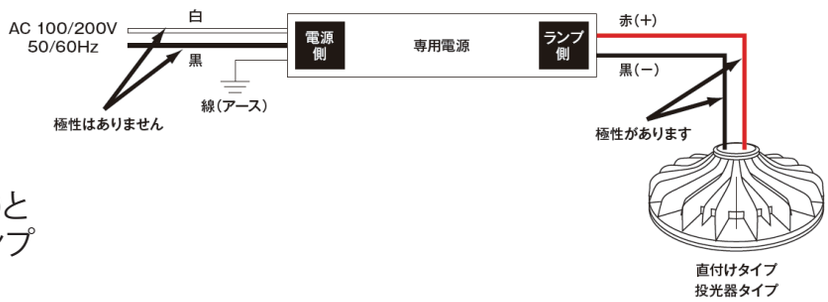
●専用電源のランプ側には赤い電線(＋側)と黒い電線(－側)があります。それぞれランプの同じ色の電線と結線ください。

●ランプをチェーンに吊るした後、落下防止ワイヤーを２か所に取り付けてください。



直付けタイプ、投光器タイプの施工方法
REALPOWERシリーズは屋内、屋外兼用
REALPOWER　BENEFITシリーズは屋内専用です

●専用電源を本体のアーム部分に取り付けることもできます。この場合照明器具の重量が増加しますので、取り付け部の強度を確認ください。



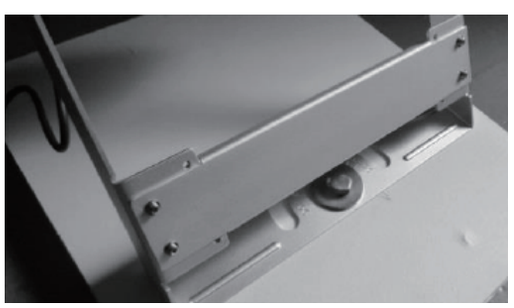
●専用電源のランプ側には赤い電線(＋側)と黒い電線(－側)があります。それぞれランプの同じ色の電線と結線ください。

●直付けタイプと投光器タイプは屋外使用可能です。この場合には結線部分には自己融着テープ(例えばエフコテープ、古河電工の商品名)で電線を外側被覆まで十分に巻いて水の浸入を防いでください。　またこの接続部をジョイントボックスに入れ、雨水が接続部に直接掛からないようにしてください。

●アーム補強板について(アルミアームに使用)

梱包箱にアーム補強板、電源及び取付用ビス4個が同梱されています。電 源をアームに取り付けない場合には必ず図のようにアーム補強板をアームに取付けてください。電源を アームに取り付ける場合には電源が補強の機能を果たしますのでアーム補強板は不要です。
アームがステンレス材の一部の品種にはアーム補強板を同梱していません。この場合はアーム補強板の取り付けは不要です。

アーム補強板



アームに電源を付けない場合

アームに電源を付けない場合

保　証　規　定

● 保証期間は購入日から３年間です
● 保証は日本国内のみです。
● 保証期間中取扱い説明書及び本体表示に従った正常な状態で本製品が故障した場合、無償交換または無償修理をさせていただきます。
● 弊社が行う保証はランプ、電源の製品に限定させていただきます。取り換えにより発生する休業補償や利益損失補填などは保証の対象外です。
●保証期間内においても次のような場合には保証対象外です。

使用上の誤りや不当な修理や改造による故障及び損傷

不適当と考えられる使用環境(塩害、振動、湿気、粉塵）などで使用された場合

火災、地震、水害、落雷、台風などの天変地変及び公害、塩害、異常電圧などによる破損、損傷、故意、不注意による製品の故障